

NTT データにとって重要な目標は、お客様がよりサステナブルであることを共に実現することです。

ラスベガス市におけるNTTデータスマートソリューションの導入プロジェクトはまさにそうした取組で、ラスベガス市が国連の持続可能な開発目標（SDGs）に則り、安全な都市であること、事故を削減すること、温暖化ガス排出量を削減しながら適切なテクノロジーを活用することを可能とするものです。

ラスベガスの素晴らしい接客、食事、スポーツを通じた喜びや興奮は多くの人々に知られていることです。

一方で、ラスベガスがイノベーションや技術、そしてコミュニティを重視していることはあまり知られていません。

ラスベガス市のイノベーション・テクノロジー部は、市のサステナビリティ、暮らしや健康、勤労者の育成、交通、市民の安全といった様々な領域を支えるサービスの実現に大きく貢献しています。

サステナビリティの実現は様々な形で現れます。交通事故の削減は国連SDGsのターゲット3.6にも定められており、市民の健康な生活に不可欠なものです。NTTデータは安全な道路や交通事故の削減を実現し、市民生活の質を向上させるソリューションを提供しています。

市民にとってより暮らしやすいコミュニティを実現するため、これまでとは違った全く新しい取り組みを始めました。

街の中心部には、これまで多くの誤侵入が発生し、交通事故につながっている交差点がありました。

これまで、車両の通行量を測定し、どれくらいの車両が誤った通行をしているかを把握するためには、人員を現地に派遣し計測するしかありませんでした。

NTTデータは我々のためにソリューションを開発し提供してただけでなく、カメラの設置場所や必要とされる通信容量など、実現に必要な要素を検討する上でも貢献してくれました。

システムの導入以降取得したデータを分析し、交通事故の削減に向け、ドライバーに一方通行であることを知らせ注意を喚起するライトを設置しました。

設置前には一日に約40件も起こっていた誤進入が1週間に約3～4件となり、大きく削減されたことがデータによって示されています。

私たちは、ラスベガス市が国連SDGsのターゲット11.6で定める健康な環境や、9.1で定める全市民が公平に緑地にアクセスできることを実現するため、スマートソリューションを市の公園に導入しました。

これにより市の職員は必要などきのみ公園を巡回することが可能になり、車両通行の削減、温暖化ガス排出量の削減、効率的で持続可能な公共施設運営を可能にしました。

スマートパークプロジェクトにおいて私たちがNTTデータをパートナーに選んだ理由は、彼らが非常に多くの価値を提供してくれたからです。

私たちはカメラや動画解析技術を活用し、リモートでより確実な監視をすることができ、かつ以前と同等の安全とセキュリティを実現しています。またこれにより膨大なデータ資産を手に入れることができました。

ラスベガス市は、NTTデータおよびそのパートナーが持つ技術を評価し、先進的なエネルギー消費削減施策においても私たちをパートナーに選んでくれました。NTTデータの貢献により、ラスベガス市はマイクロソフトのAzure環境を導入し、エネルギー消費の大幅な削減を実現しました。

多くのカメラがネットワーク接続された中で、全てのデータをどのように管理するかという問題がありました。

当初は専用のデータセンターを活用していましたが、NTTデータの尽力により、オンプレミス環境をクラウドマイグレーションすることができ、現在はより柔軟な運用が可能となりました。

私たちは、ラスベガス市のデータドリブンな取り組みに際し、パートナーシップを拡大しながら、交通事故とその影

響を最小限に抑え、また公園管理の車両削減や温暖化ガス排出量の削減を通じて、市民や観光客により高い質の環境を提供できたことを本当に嬉しく思っています。

私たちの挑戦はまだ始まったばかりです。私たちは真に一体となって挑戦をしてきましたが、スマートソリューションはイノベーションを促進するだけでなく、私たちのコミュニティを一つにし、新たなラスベガスの未来を作るものだと考えています。